

「(情報提供) 平成24年7月九州北部豪雨について」

注) 本資料は、「立野ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場(第3回) 平成24年9月11日開催」の中で情報提供した資料である

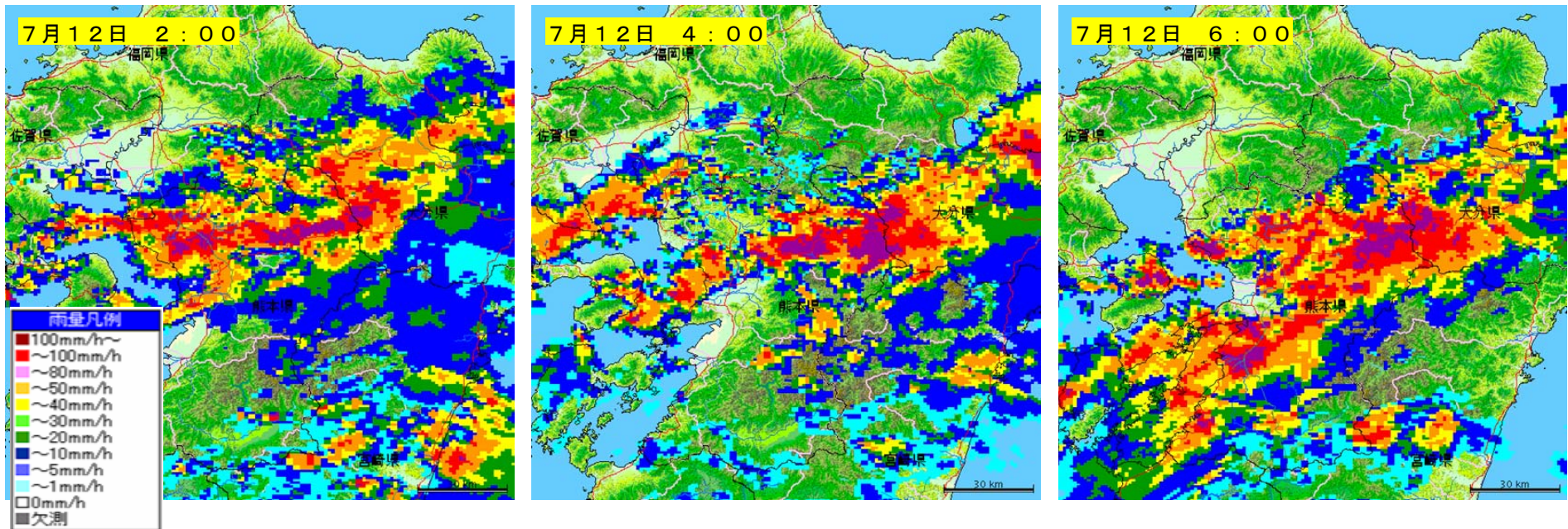
平成24年10月

国土交通省 九州地方整備局

降雨の概要①

7月12日の深夜から早朝にかけて、九州中部の熊本県から大分県にかけて強い雨域がかかり、短時間に記録的な雨量となりました。

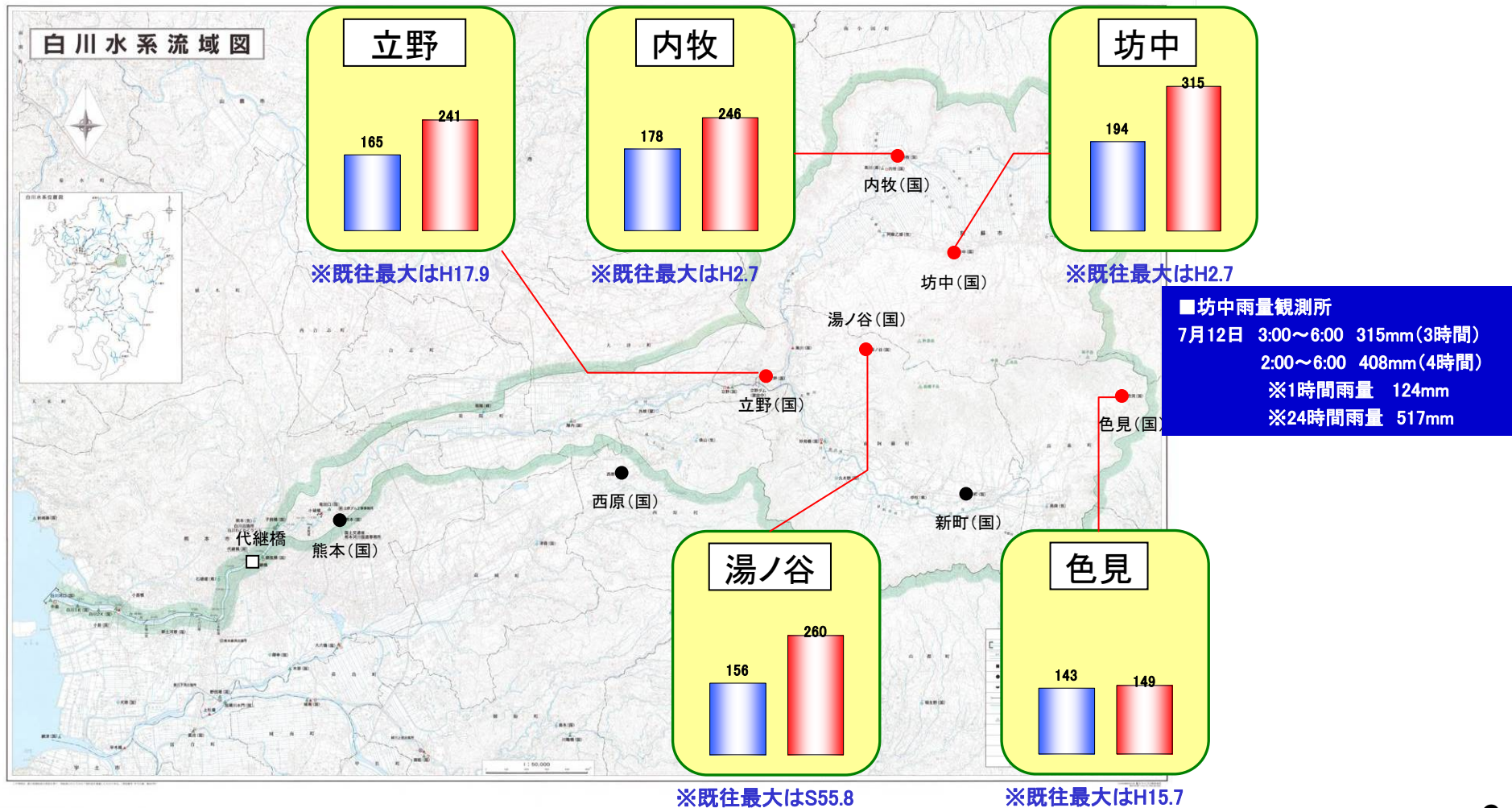
雨量レーダー



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

降雨の概要②

白川上流域の阿蘇地方で記録的な降雨が発生し、国土交通省の坊中(ぼうちゅう)雨量観測所(熊本県阿蘇市黒川)において、1時間雨量124ミリ、3時間雨量315ミリを記録したほか、他4観測所にて3時間雨量において観測史上第1位の雨量を記録しました。

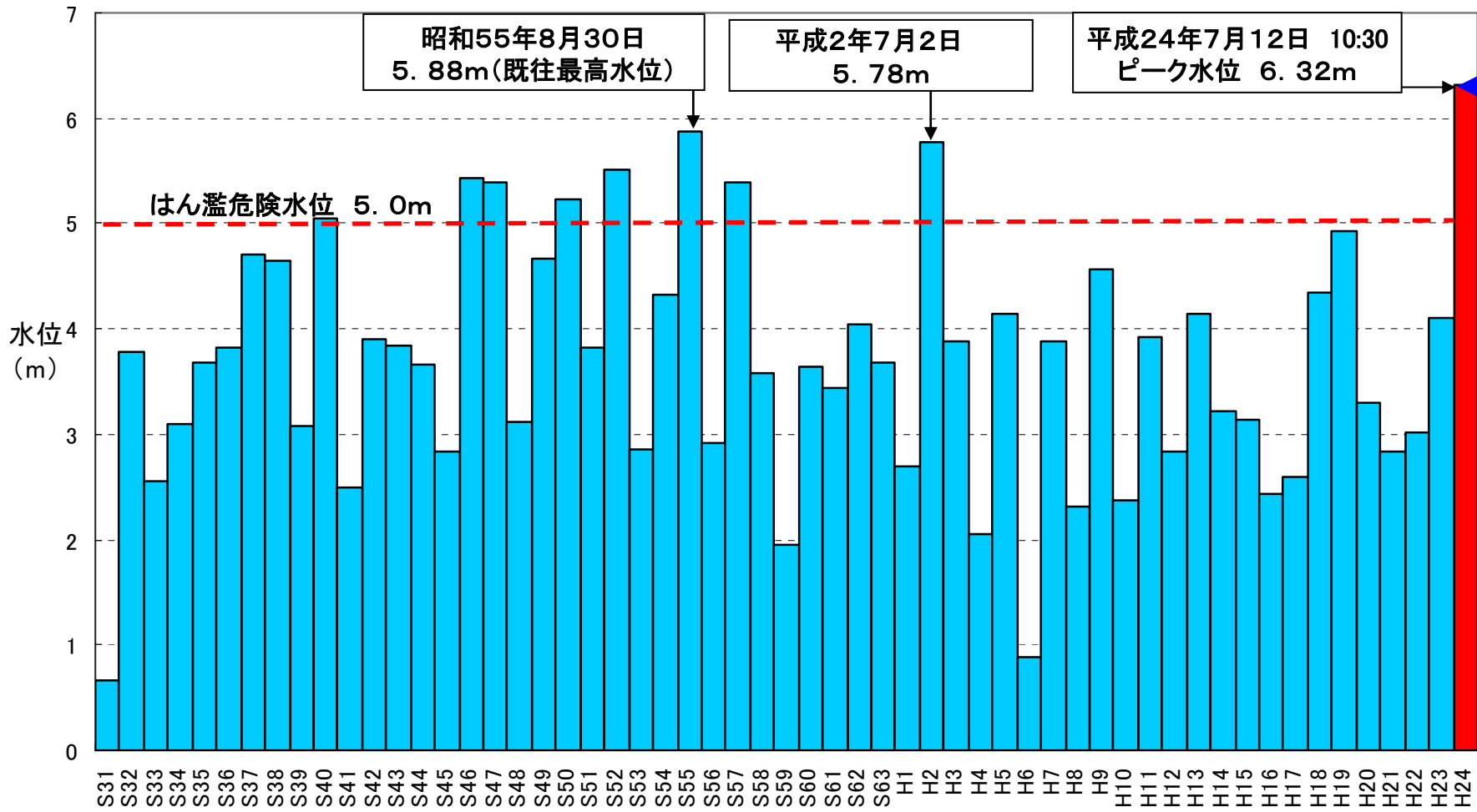


水位の概要①

白川水系白川の代継橋(よつぎばし)水位観測所において、7月12日の10時30分に観測史上第1位の水位(6.32m)を記録しました。

白川(代継橋水位観測所)における年最大水位比較図

※はん濫危険水位:洪水により相当の家屋浸水等の被害を生じるはん濫の恐れがある水位

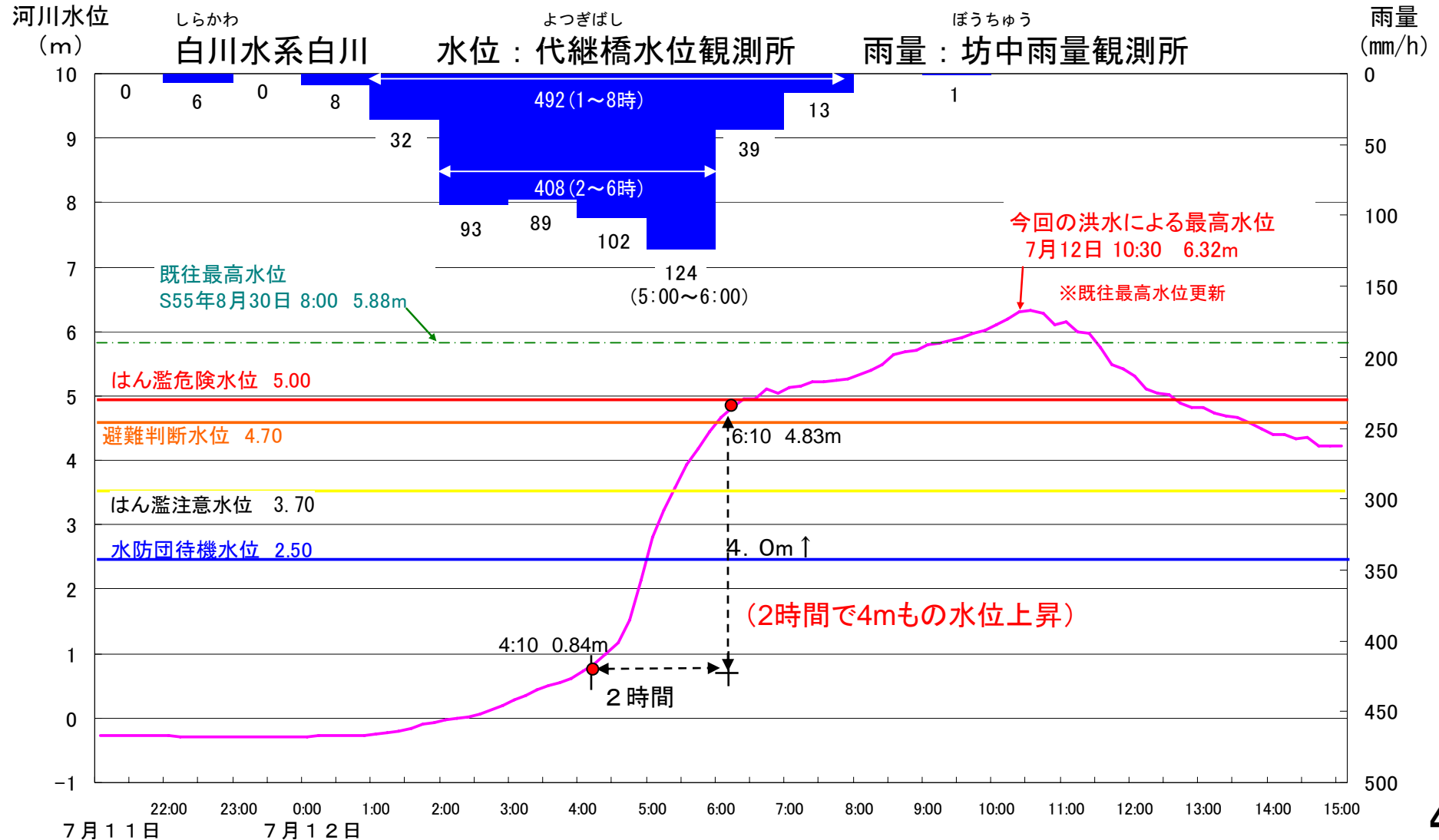


観測史上第1位を記録

※代継橋水位観測所 所在地:白川12.2km地点(熊本市紺屋今町) 零点高:T.P. 7.656m

水位の概要②

坊中(ぼうちゅう)雨量観測所において、7月12日の1時から8時の7時間に492ミリ、2時から6時の4時間に408ミリを記録し、白川の代継橋(よつぎばし)水位観測所の水位は、観測史上第1位の水位を記録しました。

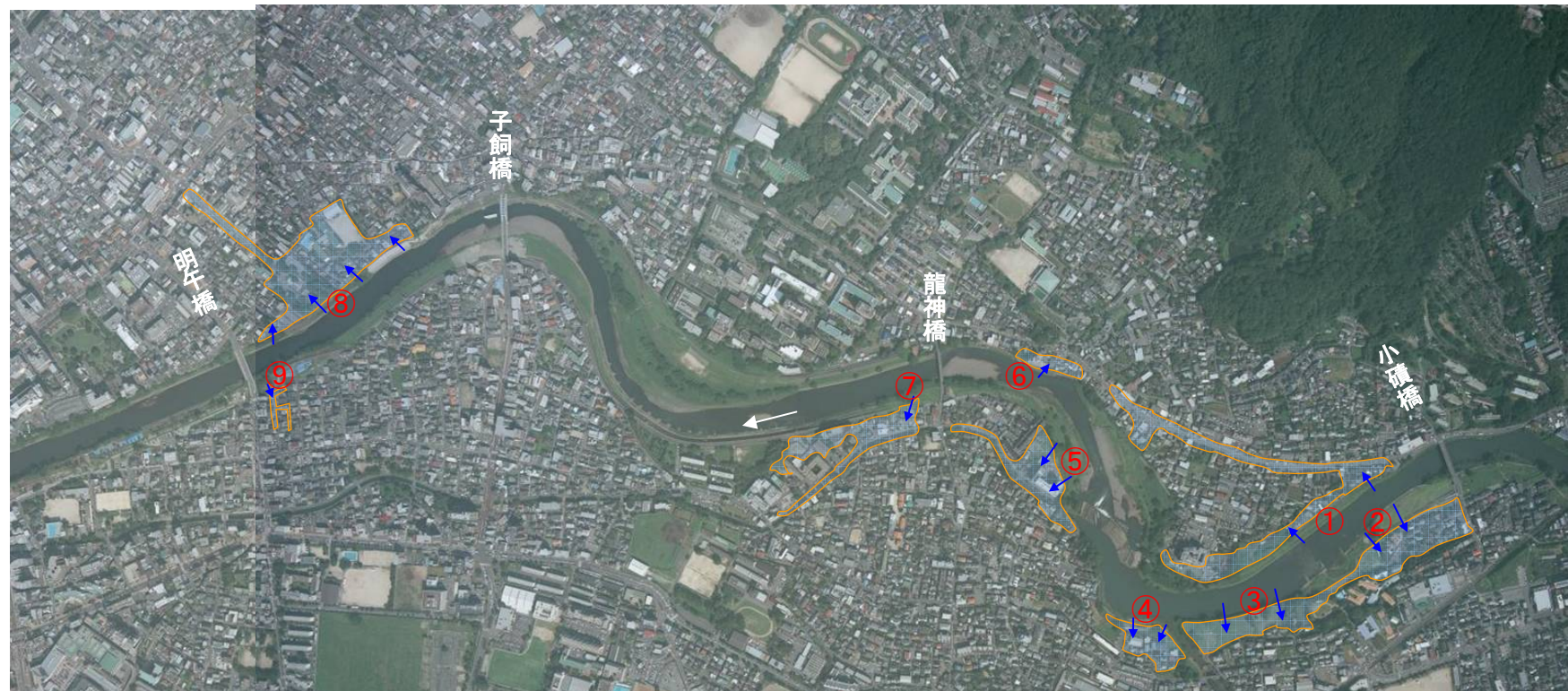
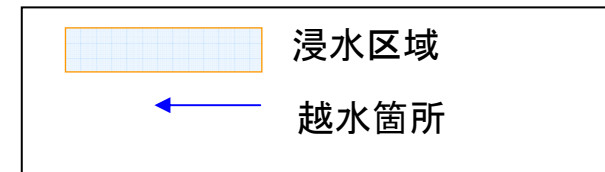


一般被害の状況【国管理区間】①

浸水区域面積		21.3 ha
家屋	床上浸水	102 戸
	床下浸水	94 戸
	計	196 戸

※速報値であり、今後の調査結果により変わる可能性もあります。

※浸水被害は国土交通省による国管理区間の調査結果です。



一般被害の状況【県管理区間】②(白川 熊本市)

熊本県提供資料



浸水面積	約110ha
浸水戸数	全体724戸 床上460戸 床下264戸

本資料の数値は8月31日現在のものであり、今後の調査で変わる可能性があります。

(小碓橋～みらい大橋)



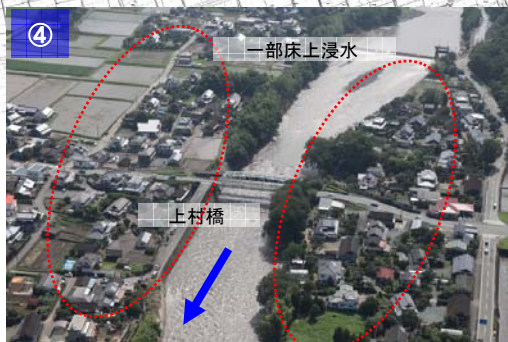
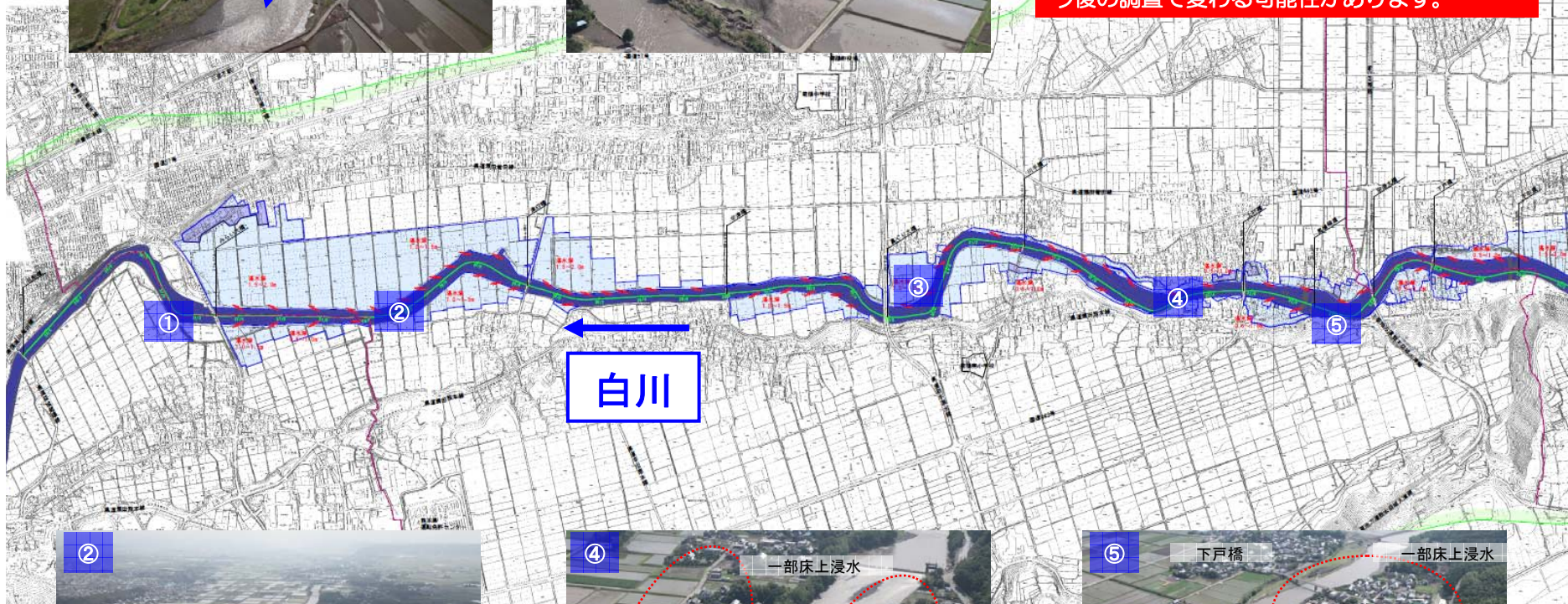
一般被害の状況【県管理区間】②(白川 菊陽町)

※熊本県提供資料



浸水面積	約100ha
浸水戸数	全体80戸 床上28戸 床下52戸

本資料の数値は8月31日現在のものであり、今後の調査で変わる可能性があります。



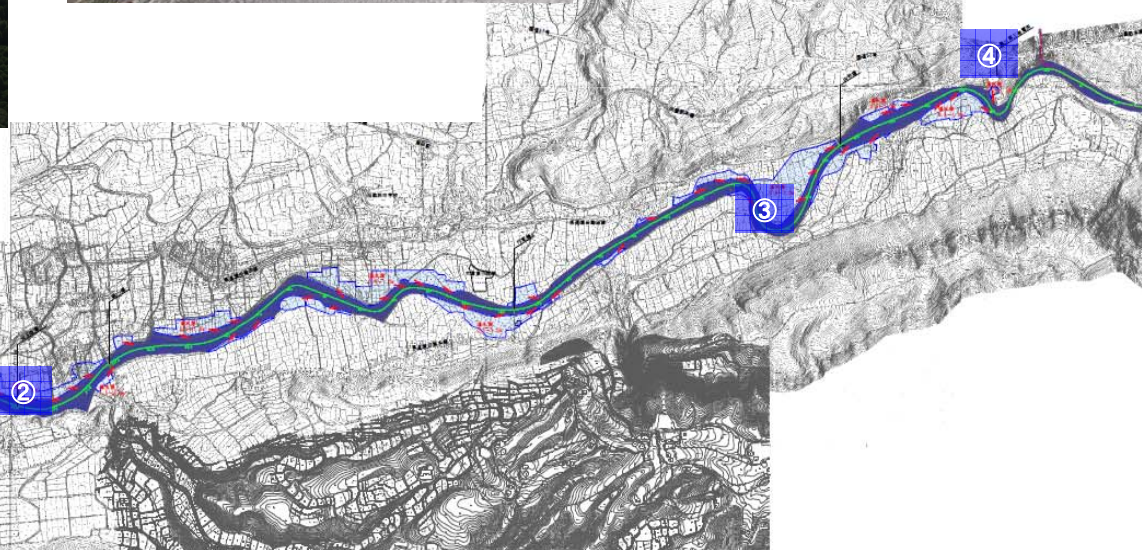
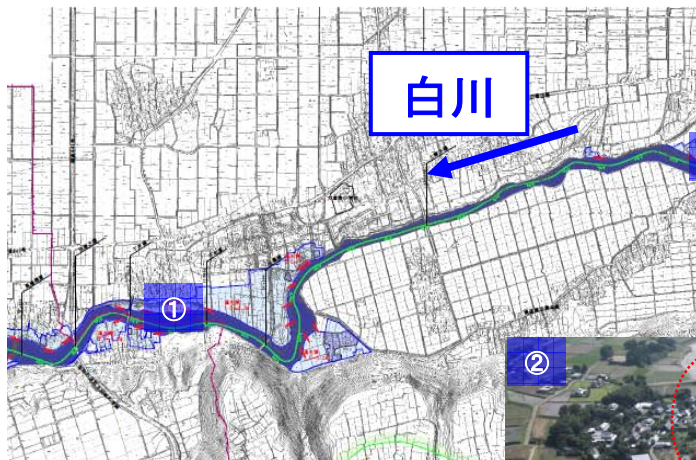
一般被害の状況【県管理区間】②(白川 大津町)

※熊本県提供資料



浸水面積	約50ha
浸水戸数	全体37戸 床上20戸 床下17戸

本資料の数値は8月31日現在のものであり、今後の調査で変わる可能性があります。



一般被害の状況【県管理区間】②(黒川 阿蘇市)

熊本県提供資料



出水状況写真(白川)



熊本市北区龍田陳内
国道3号(熊本北バイパス)上流付近の越水状況
(熊本県管理区間) 7/12 10:30頃



熊本市北区龍田陳内
国道3号(熊本北バイパス)上流付近の浸水状況
(熊本県管理区間) 7/12 10:30頃



熊本市中央区本山
熊本市中央区細工町
熊本市街地中心部の流下状況 (7/12 14:00頃)



熊本市中央区世安町
熊本市西区二本木
熊本市街地中心部の流下状況 (7/12 14:00頃)

出水状況写真(白川)



熊本市中央区黒髪

2012/7/12 6:56

小碓橋下流右岸の越水状況 (7/12 6:56)



熊本市中央区黒髪

2012/7/12 17:43

小碓橋下流右岸の越水状況 (7/12 17:43)



熊本市中央区黒髪

2012/7/12 10:25

小碓橋下流右岸の越水状況 (7/12 10:25)



熊本市中央区井川淵町

子飼橋下流右岸の浸水状況 (7/12 11:49)

出水状況写真(白川)



明午橋上流の浸水痕跡 (7/12 14:29)



大甲橋下流の流下状況 (7/12 11:31)



藤崎宮付近の流下状況 (7/12 11:30頃)



明午橋下流右岸の状況 (7/12 10:43)

出水状況写真(白川)



熊本市中央区下通

大甲橋付近下流の流下状況 (7/12 11:29)



熊本市中央区中央街

銀座橋下流右岸付近の水防活動状況 (7/12 10:57)



熊本市中央区九品寺

銀座橋上流左岸の浸水状況 (7/12 11:31)



白川橋

白川橋付近の流下状況 (7/12 11:06)

出水状況写真(白川)



新世安橋付近の流下状況 (7/12 10:59)



新世安橋付近の流下状況 (7/12 7:22)



蓮台寺橋付近の流下状況 (7/12 11:24)



熊本西大橋下流右岸付近の状況 (7/12 11:01)

出水状況写真(白川)

熊本県提供資料

熊本市龍田1丁目



熊本市龍田陳内4丁目



熊本市龍田1丁目



熊本市龍田陳内4丁目





出水状況写真(黒川)

熊本県提供資料



平成24年7月九州北部豪雨と白川水系河川整備 計画について

河川整備計画における洪水による災害の発生防止又は軽減に関する目標

白川水系河川整備計画の概要（H14.7策定）

◆洪水対策

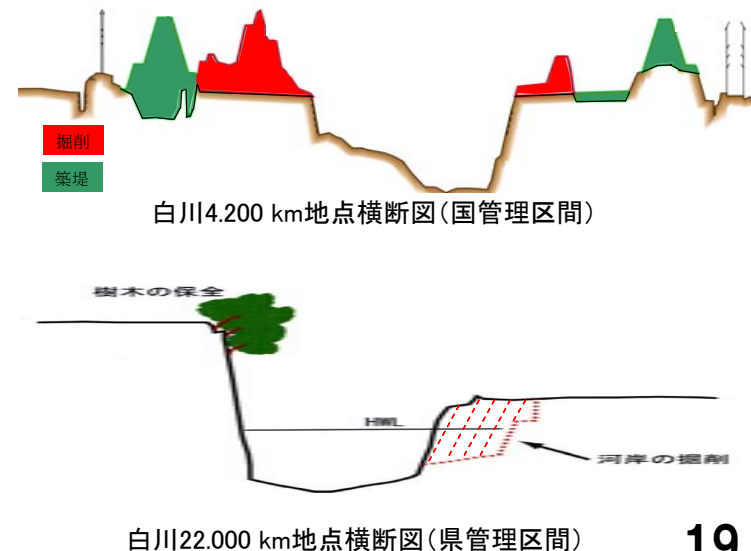
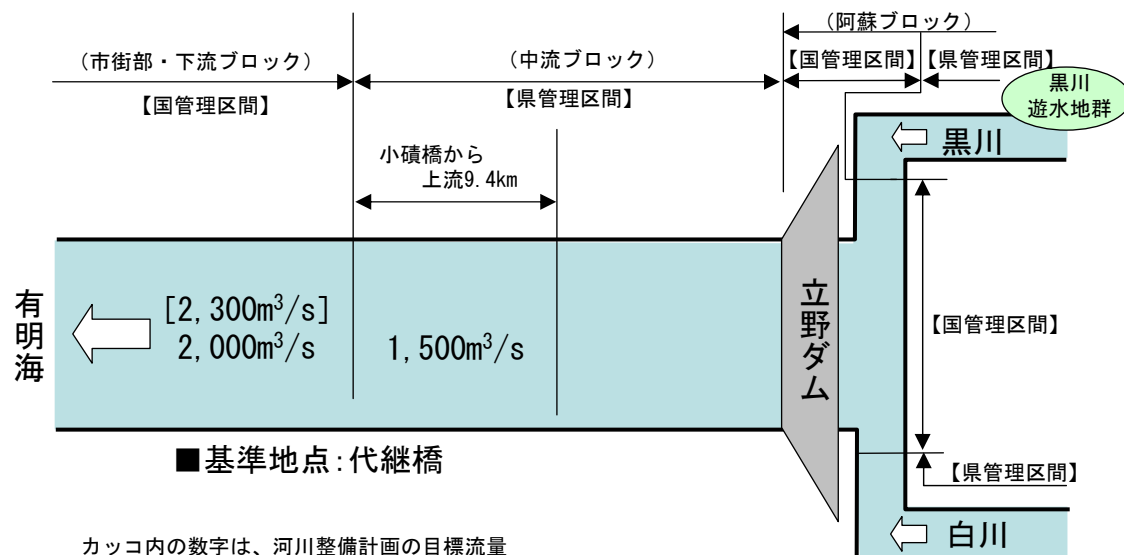
- ・ 阿蘇ブロック(立野から上流): 流出抑制効果のある遊水地の建設に取り組む。これにより、黒川流域のうち、阿蘇町と一の宮町(現阿蘇市)において、H2年7月2日洪水と同程度の洪水に対して家屋の浸水被害が生じないようにする。また、黒川と白川の合流点下流の立野に洪水調節を目的とした立野ダムを建設し、黒川の遊水地の洪水調節効果とあわせて、立野ダムより下流側における洪水のピーク流量を低減する。
- ・ 中流ブロック(小碓橋から上流9.4kmの区間について): 市街部・下流ブロックにおける流下能力と同程度の $1,500\text{m}^3/\text{s}$ とする。
- ・ 市街部・下流ブロック(河口から小碓橋): 昭和55年8月30日洪水、平成2年7月2日洪水と同程度の洪水を安全に流すこととして、基準地点である代継橋地点での流量 $2,300\text{m}^3/\text{s}$ を洪水調節施設で $300\text{m}^3/\text{s}$ 調節し、 $2,000\text{m}^3/\text{s}$ の流量が安全に流下できる河道とする。

◆対象期間

- ・ 河川整備の当面の目標はおおむね20~30年

◆実施内容

- ・ 河道改修(※) + 立野ダム建設 + 黒川遊水地(7箇所)建設
- (※)河道改修とは、無堤及び小堤区間の築堤及び河岸掘削等である。



平成24年7月洪水と昭和55年8月洪水及び平成2年7月洪水の雨量

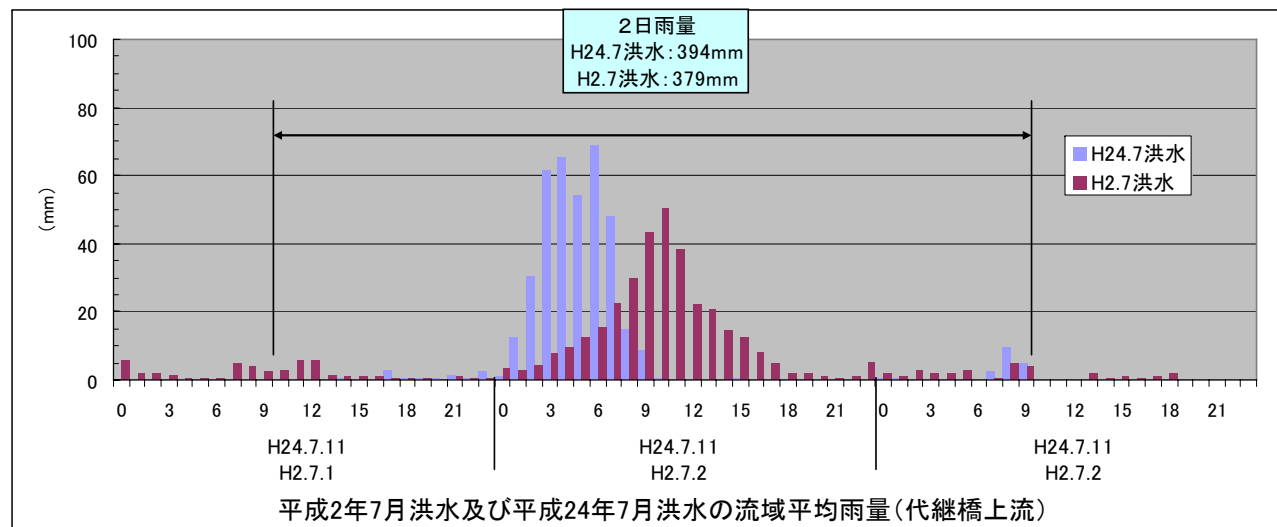
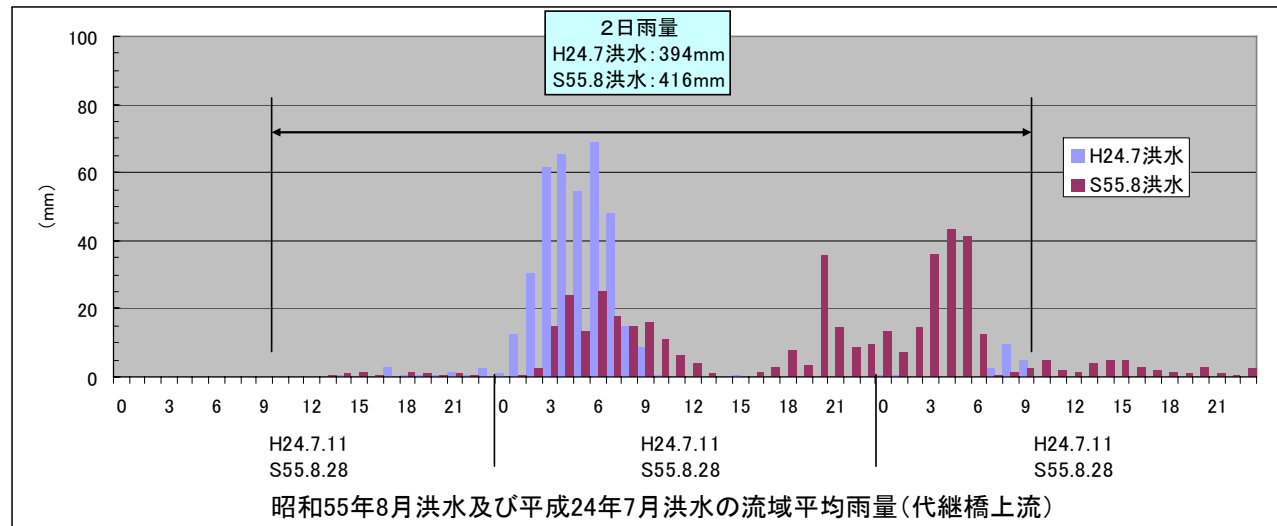
洪水の流域平均雨量

洪水年月	2日雨量
昭和55年8月	416mm
平成2年7月	379mm
平成24年7月	394mm

※基準地点代継橋から上流域の流域平均雨量を記載。

※平成24年7月の雨量データは、速報値。

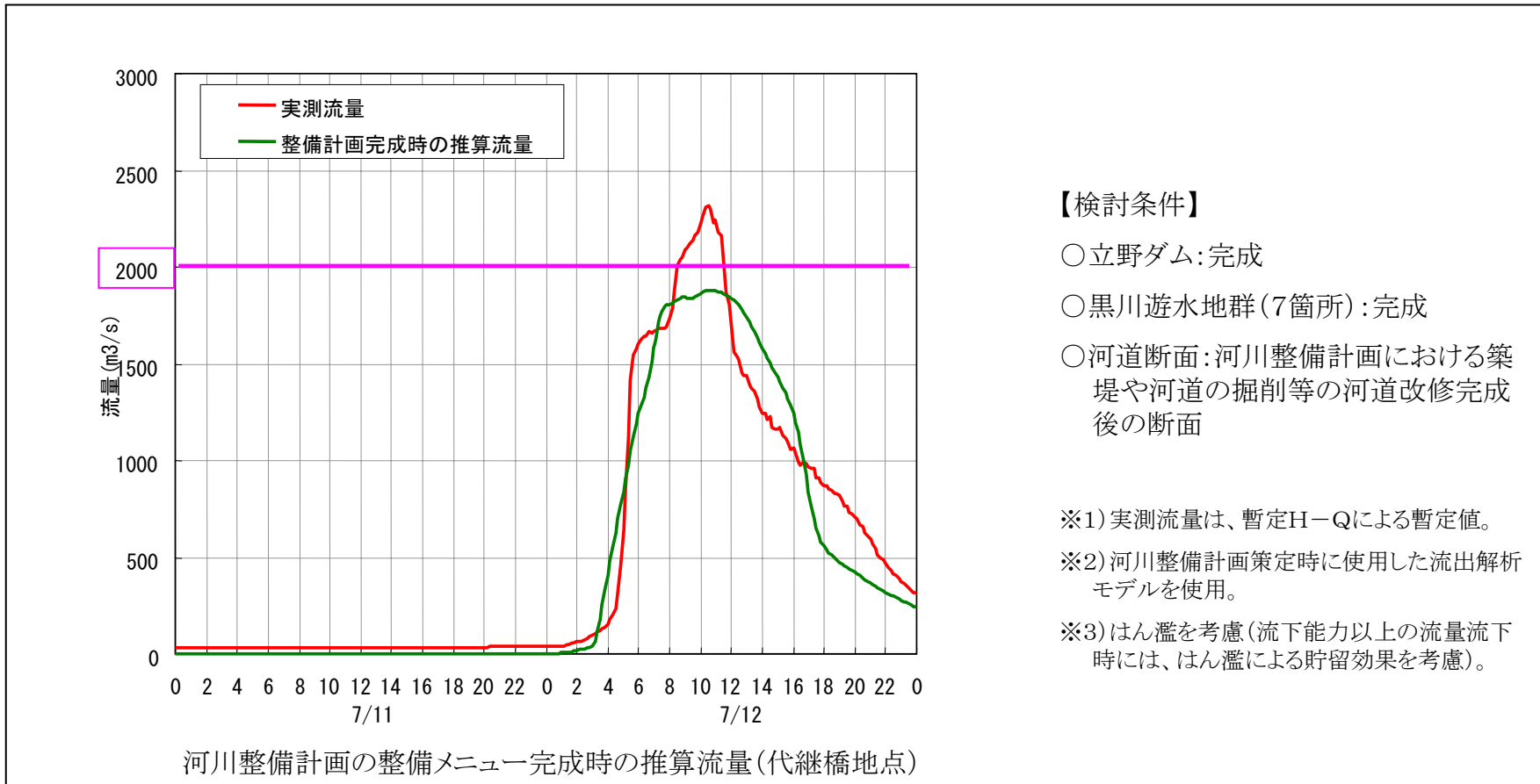
※流域平均雨量は、国土交通省及び気象台の雨量計のデータから算出。



河川整備計画における施設整備の効果①

○平成24年7月洪水において河川整備計画の整備メニュー※が完成していた場合の基準地点代継橋の流量を推算した。

※「河川整備計画の整備メニュー」とは、平成14年7月に策定した白川水系河川整備計画に記載された河川整備の実施内容



(結果)

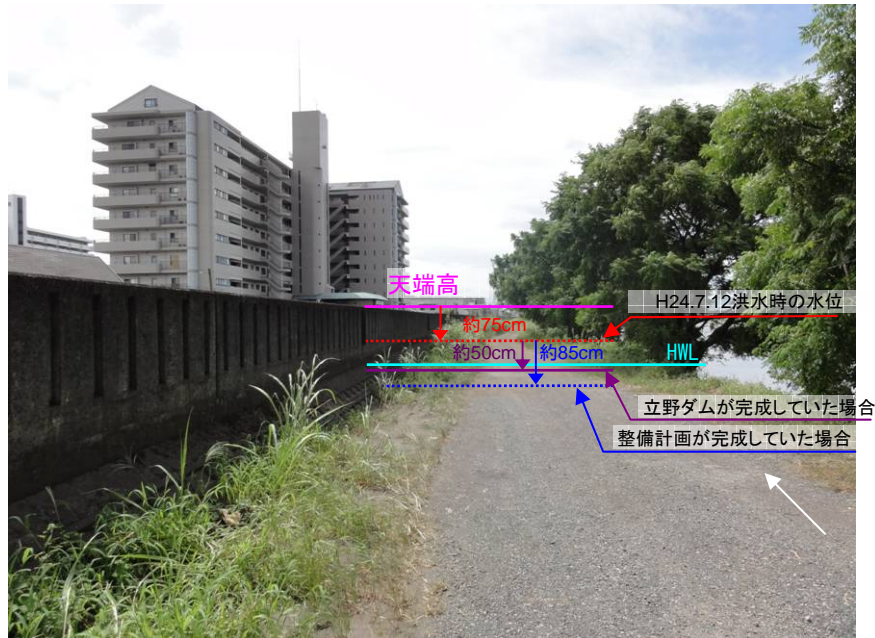
○基準地点代継橋を流下したピーク流量は、河川整備計画における河道整備の目標流量2,000m³/s以下となった。

河川整備計画における施設整備の効果①

○平成24年7月洪水において河川整備計画の整備メニュー※が完成していた場合の最高水位を推算した。

※「河川整備計画の整備メニュー」とは、平成14年7月に策定した白川水系河川整備計画に記載された河川整備の実施内容

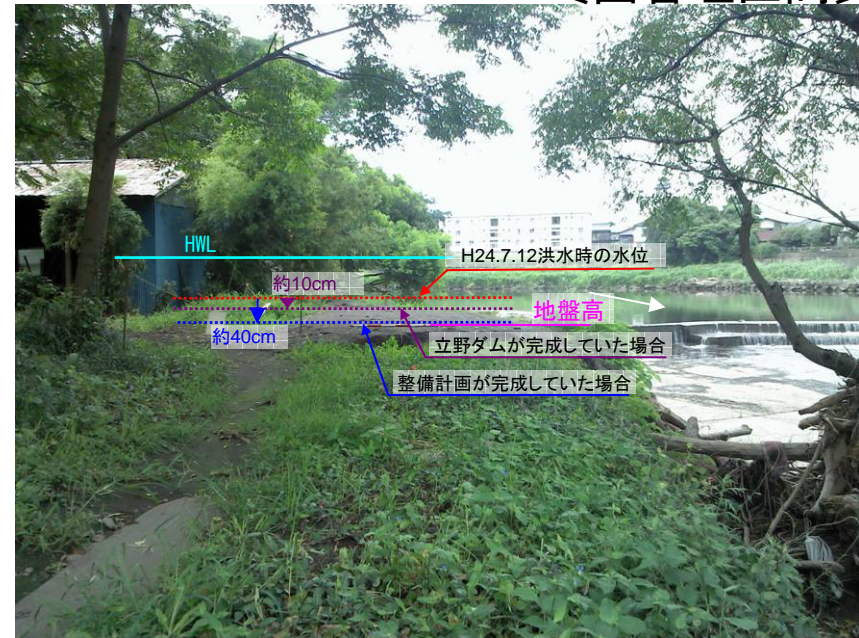
〔国管理区間〕



新世安橋付近

[10k000]

〔国管理区間〕



渡鹿堰付近

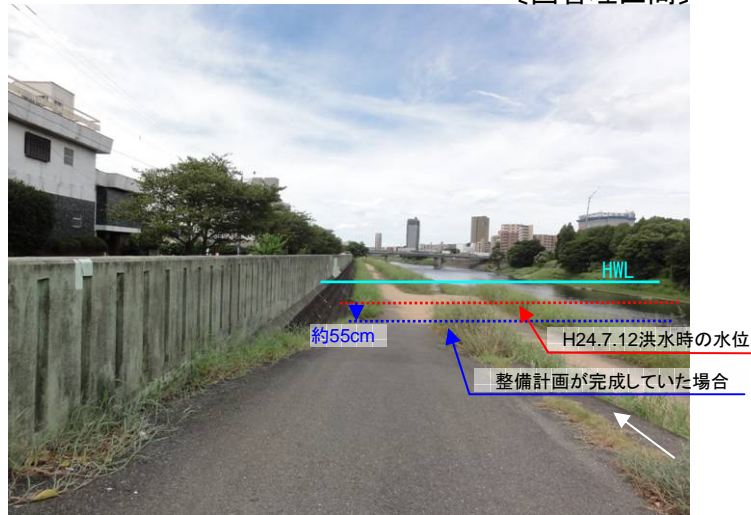
[16k600]

河川整備計画における施設整備の効果②

○平成24年7月洪水において河川整備計画の整備メニュー※が完成していた場合の最高水位を推算した。

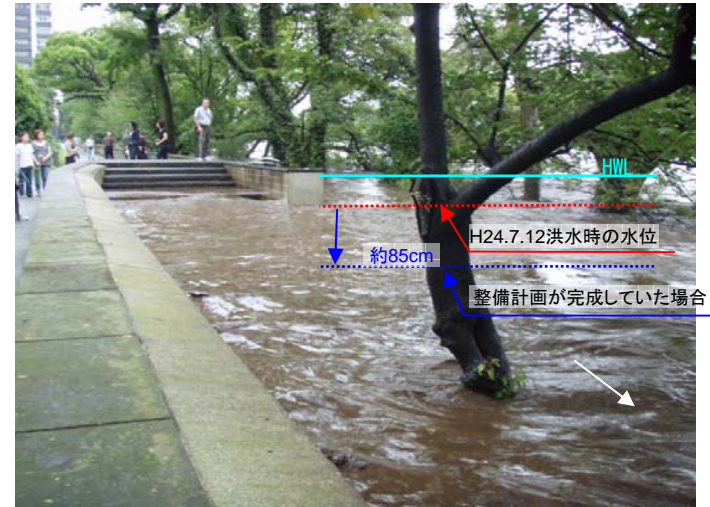
※「河川整備計画の整備メニュー」とは、平成14年7月に策定した白川水系河川整備計画に記載された河川整備の実施内容

〔国管理区間〕



代継橋付近 [12k200]

〔国管理区間〕



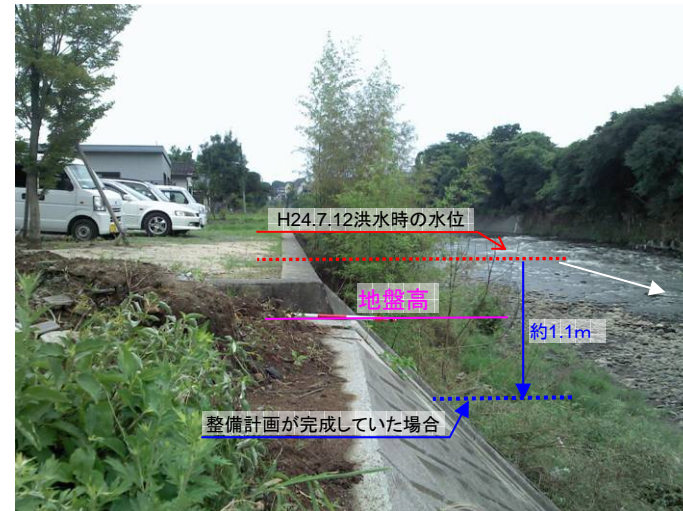
大甲橋付近 [13k300]

〔県管理区間〕



熊本市龍田陳内地区付近 [18k800]

〔県管理区間〕



熊本市龍田地区付近 [21k000]